

2023年2月20日

「環境」と「人」に配慮した、産直・有機 JAS 認証牛の取り扱いを開始 「産直 はなゆき農場有機牛」を発売

コープデリ生活協同組合連合会(本部:埼玉県さいたま市、理事長:土屋敏夫、会員生協:関東信越6生協)は、持続可能な生産・消費、国内における有機牛の生産者支援、食料自給力の向上を目的として、有機 JAS 認証を受けた産直牛肉「産直 はなゆき農場有機牛」を発売します。宅配サービスで取り扱い、2月20日(月)より注文受付を開始します。



■「産直 はなゆき農場有機牛」取り扱い概要

販売方法: 宅配サービスの商品カタログ『Vie Nature (ヴィ・ナチュラル)』にて、3月2回より取り扱い
(2月20日(月)より注文受付開始、3月6日週配達)

商品名・価格: 産直 はなゆき農場有機牛 ロースステーキ(1枚 150g) 本体価格 2,480 円(税込 2,678 円)
産直 はなゆき農場有機牛 肩ロースうすぎり(150g) 本体価格 1,980 円(税込 2,138 円)
産直 はなゆき農場有機牛 炒め物用(150g) 本体価格 1,280 円(税込 1,382 円) など
※部位ごとに数量限定で、月に1回程度の取り扱いを予定しています。

■「産直 はなゆき農場有機牛」の特長

- ・牧草・デントコーンなどの自家生産を中心とした有機飼料で飼育しており、循環型生産・飼料運搬コストの低減など環境への配慮につながっています。
- ・生産預託により、生産者支援・若手生産者の育成を目指しています。
- ・肥育方法は「夏山冬里方式(夏季放牧・冬季積雪期畜舎)」です。アニマルウェルフェアの指針でもある「5つの自由」を実現しています。
- ・和牛品種の1つである「日本短角種」で、赤身が味わい深い牛肉です。

■取り組みの背景

コロナ禍や円安、ウクライナ情勢の悪化などで、飼料の多くを輸入に頼る日本の畜産業を取り巻く環境は急激に悪化しています。また国内の生産者は高齢化し、後継者が不足しています。

コープデリグループは、これまで持続可能な生産と消費に向けて、日本の農業・畜産業・水産業を応援するさまざまな取り組みを進めてきました。食の未来を考え、コープデリグループとして国産飼料の使用を促進し、環境への配慮と若手生産者への支援を行うことを目指し、産直有機牛に取り組むこととしました。有機 JAS 認証を受けた畜産物を産直商品として取り扱うことで、持続可能な畜産業を支援し、組合員に認知と理解を広げ、国内における有機畜産物の生産・利用を進めていくことを目指します。

■生産者支援について

有機 JAS 畜産物の生産は、家畜に有機栽培された飼料を与え、密飼いを避け家畜にストレスを与えないなど、家畜に十分留意した飼育方法を行います。有機牛生産の場合、出生から出荷までに約 28 カ月を必要とし、その間生産者への収入は無く自己資金対応となります。あわせて有機用設備の導入などの初期費用がかかることが、生産者にとって取り組みへの高いハードルとなっていました。

そこでコープデリ連合会は、2020 年に北十勝ファーム有限会社(本社:北海道足寄郡、代表取締役:上田金穂様)と素牛生産預託に関する覚書を締結し、北十勝ファームで出生した子牛を買い取り、北十勝ファームの一部門である「株式会社はなゆき農場(本社:北海道足寄郡、代表取締役:中村梢乃様)」に育成を預託して預託料を毎月支払うことで、資金の回転率を高め、経営の安定化を支援しました。北十勝ファームでは若手生産者への育成も行っており、今回の取り組みは後継者育成支援にもつながるものです。



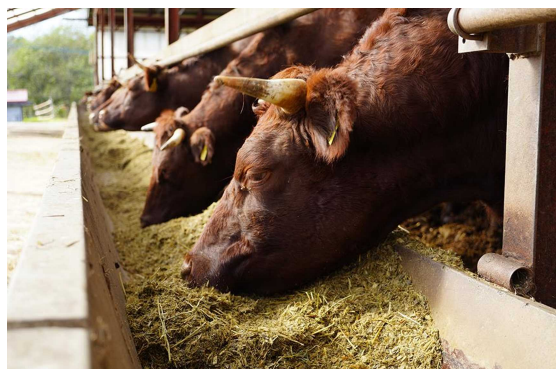
北十勝ファーム有限会社 上田金穂様



株式会社はなゆき農場 中村梢乃様



産直 はなゆき農場有機牛



畜舎での肥育の様子

■コープデリグループ SDGs 重点課題推進スローガン「未来へつなごう」

コープデリグループは、SDGs 重点課題の達成に向けて、「未来へつなごう」のスローガンのもと、組合員・消費者、生産者・取引先、行政・他団体、役職員の連携を深め、SDGs の取り組みに関する様々な事業・活動を展開しています。生産者支援の取り組みは、「未来へつなごう」の一つです。

コープデリグループは、有機牛の取り組みを通じて、「環境への配慮」と「生産者支援」の両面で持続可能性な生産と消費を目指すとともに、今後も国内の食料生産を応援してまいります。



下記 URL で取り組みを紹介しています。

・コープデリグループのサステナビリティサイト

<https://sustainability.coopdeli.coop/sustainability/2023/02/hanayuki.html>

・商品に携わる人と想いを伝える「ヒトとコトと」

https://hitotokototo.coopdeli.jp/contents_137/

コープデリ生活協同組合連合会 概要

【住 所】 埼玉県さいたま市南区根岸 1-4-13

【理 事 長】 土屋 敏夫(つちや としお)

【会員生協】 コープみらい、いばらきコープ、とちぎコープ、コープぐんま、コープながの、コープデリこいがた

【総事業高】 6,190 億円(会員生協事業高計) ※2021 年度

【組合員数】 528 万人(会員生協組合員計) ※2023 年 1 月 20 日現在

【ホームページ】 <https://www.coopnet.jp/>



2022 年 コープデリ連合会は
設立 30 周年を迎えました